

[通常機体]ハ A 「機動戦士ガンダム」

## バウ

機体名	バウ	画像
型式番号	AMX-107	
英語名	BAWOO	
種別	可変合体 MS	
所属	ネオ・ジオン軍	
パイロット	グレミー・トトゴットン・ゴー	
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ビーム・ライフル(3.6MW) ビーム・サーベル(0.88MW) × 2 グレネード・ランチャー × 8 (装弾数各2発) シールド(シールド内蔵型メガ粒子砲(0.77MW) × 5) AMM-06H 型ミサイル × 6 (バウ・ナッター)	
作品名	機動戦士ガンダム	
参考書籍	ガンダムファクトファイルアクシズの脅威 V 公式コンプリートガイド 1/144 <u>バウ</u> 説明書	

### 内容

ネオ・ジオン軍の汎用量産型 MS。

上半身と下半身が分離し、それぞれが「バウ・アタッカー」「バウ・ナッター」への変形機構を持つ。

開発当初は仕官専用機として開発された機体だが、高性能と実用性が評価され、量産化がなされている。

コックピットは、上半身に当たるバウ・アタッカーに存在し、下半身のバウ・ナッターは無線で制御される。

この機構により、単独パイロットによる、複数機での連携といった従来の MS とは異なる戦法を展開することが可能である。

試作機は赤に「龍飛」の文字、量産機は緑で文字無しとなっている。

#### ガンダムファクトファイル (No118)

アクシズ(ネオ・ジオン)が開発した可変・合体 MS。

上半身の重攻撃機バウ・アタッカーと、下半身の無人機バウ・ナッターで構成され、ガンダムに匹敵する機動性を発揮する。

また武装面も強力で、5 連装メガ粒子砲を内蔵したシールドや、ビームガン兼用のビームサーベル、専用ビームライフルが用意されている。

その反面、複雑な合体・分離機構が量産の妨げになり、エンドラ隊で試作機が運用されてからは、長らく実戦投入が見合わされていた。

後に少数機が量産され地上部隊に配備されたものの、目立った活躍をする事は出来なかった様だ。

ちなみにバウのカラーリングはオレンジだが、グレミーの反乱に際しては、灰色に変更した機体

が確認されている。

### アクシズの脅威 V 公式コンプリートガイド

分離・合体が可能なカムダック社製の可変 MS。

要求仕様の変更が繰り返され、一時は開発計画が凍結されるなどロールアウトまでの道のりは決して平坦ではなかった。

### 説明書

可変型という第 3 世代モビルスーツの次を求めてこのバウは開発された。

アクシズは、すでにガザ・シリーズにより可変型の実用化を達成しており、いち早く新しいコンセプトによるモビルスーツの開発に着手していたのだ。

バウ（試作当時は飛龍と呼ばれていた）は、機体をふたつに分離させ、それぞれを戦闘機として運用するコンセプトで試作されたが、1機のモビルスーツにパイロットを2名必要とするのは効率が悪いと判断され、あっさりと開発は中止されてしまった。

無線操縦で片方を運用するアイデアも出たが、ミノフスキー粒子散布空域ではコントロールを失うことも予想されたため却下された。

従来通り試作機は士官専用機として改修作業が加えられることになった。

技師は分離・可変システムを取り除き、運用しやすい機体に改造しようとしたが、パイロット予定者であったグレミー・トトは、却下されたバウ・ナッターの無線操縦装置を付けさせ、さらに慣性誘導装置や大型爆弾の搭載を命じたのである。

彼はバウ・アタッカーの軽快な運動性に目を付け、バウ・ナッターを大型のミサイルとして考えることで、バウそのものの特性を生かそうとしたのだ。

バウ・ナッターをミサイルとして考えた場合、射程が 640km とビーム方の有効射程を大きく上回る。

また通常爆薬ではなく、核爆弾を搭載するとしたらバウの戦略的価値は、他のモビルスーツと比較にならないものとなるだろう。

グレミー専用機、バウの完成とともに、上層部はすぐに量産化の GO サインを出した。

ここで注目するのは、バウそのものより、放棄されかかっていたバウに高い価値を与えたグレミーの着眼点であろう。

### 備考

#### 龍飛（ファクトファイル）

左のフロントアーマーに大書された『龍飛』という漢字が特徴的。

これで「バウ」と読み、この漢字で機体名を示しているのである。

宇宙世紀に登場した MS で、機体名が直接書かれた物は珍しい。

とはいえ、どの様な経緯からその名が付き、何故機体名が記される様になったかは判然としていない。

#### 関連項目

- ・ バウ・アタッカー
- ・ バウ・ナッター
- ・ 量産型バウ
- ・ 量産型バウ・アタッカー
- ・ 量産型バウ・ナッター
- ・ 量産型バウ（グレミー軍仕様）

- ・量産型バウ・アタッカー（グレミー軍仕様）
- ・量産型バウ・ナッター（グレミー軍仕様）
- ・バウ = イズナ
- ・バウ = ドラゴ
- ・バウ（濃紺）
- ・バウ bis
- ・ZION'S GUNDAM

## スペック

項目	内容
全高	18.50m
頭頂高	22.05m
全長	
本体重量	34.7t
全備重量	67.5t
ジェネレーター出力	
パワージェネレーター出力	2410W
スラスタ推力	
移動用ロケット推力	18760kg × 4
姿勢制御用バーニア	16 基
センサー有用半径	12200m

ビーム・ライフル

シールド

ビーム・サーベル

コクピットハッチ

ランドセル/バックパック

分離可能なバックパックはリモコンで飛ばすことができる。